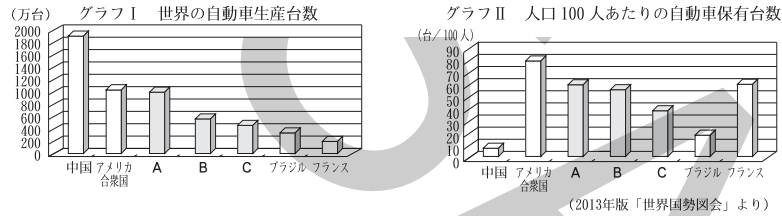
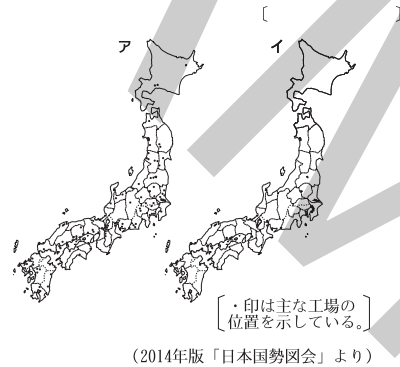


□(7) 次のグラフⅠは世界の自動車生産台数の上位国を、グラフⅡはそれらの国々の人口100人あたりの自動車保有台数を示したものです。グラフ中のA～Cにあてはまる国の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。



- ア A=日本 B=ドイツ C=大韓民国(韓国)  
 イ A=日本 B=大韓民国(韓国) C=ドイツ  
 ウ A=ドイツ B=日本 C=大韓民国(韓国)  
 エ A=ドイツ B=大韓民国(韓国) C=日本

□(8) 右の略地図のA、イは、I C工場、石油化学工場のいずれかの分布を表しています。石油化学工場の分布を表しているものはどちらですか、記号で答えなさい。また、そう判断した理由を、「原油」という語句を用いて書きなさい。



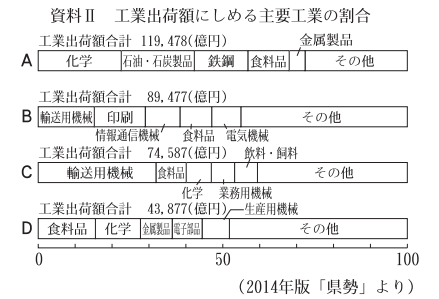
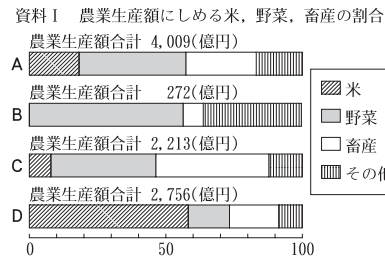
□(9) 次のグラフは、1960年と2012年における日本の工業別の出荷額割合を表したものです。グラフ中のA～Cには、それぞれ機械、せんい、化学のいずれかがあてはまります。A～Cのそれぞれにあてはまる工業の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

	金属	A	B	食料品	C	その他
1960年	18.8%	25.8	11.8	12.4	12.3	18.9
2012年	13.8%	43.7		14.9	11.7	14.5

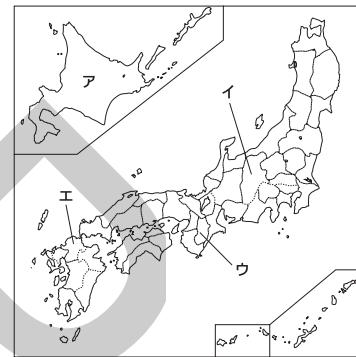
(2014年版「日本国勢図会」などより)

- ア A=化学 B=機械 C=せんい  
 イ A=機械 B=化学 C=せんい  
 ウ A=化学 B=せんい C=機械  
 エ A=機械 B=せんい C=化学

□(10) 資料Ⅰと資料ⅡのA～Dは、群馬県、千葉県、東京都、新潟県のいずれかです。新潟県にあてはまるものを1つ選び、記号で答えなさい。また、新潟県の工業は、ほかの都県と比べてどのような特色がありますか。簡潔に答えなさい。



□(11) 次の表は、略地図中のア～エの各都道府県の第一次産業就業者割合、鉄鋼業製造品出荷額、スキー場の数を示したものです。表中のBにあてはまる都道府県を地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。また、その都道府県の名を答えなさい。



都道府県	第一次産業就業者割合(%)	鉄鋼業製造品出荷額(億円)	スキー場(か所)
A	9.7	513	82
B	3.4	9634	0
C	2.7	376	0
D	6.0	6044	30

(2014年版「県勢」より)

□(12) 右のグラフのA～Eは、それぞれ、日本、ロシア、中華人民共和国(中国)、インドのいずれかの鉄鋼(粗鋼)生産高の推移を示したものです。中国の鉄鋼(粗鋼)生産高の推移を示したものはどれですか。1つ選び、記号で答えなさい。

